

# バリアフリームーブメント

Vol.25

“いざ”じゃないとき知る知識！  
“いざ”というとき引き出す知識！

バリアフリーな社会を生きるため、  
必要なことを先取りしよう！

「今回のテーマ」  
子どもに伝える  
バリアフリーの第一歩は  
「共用品を知る」と

既存の製品をより多くの人が使いやすいようにしてくれ  
るモノ、今まで使いにくかったものを使いやすくするた  
めのモノ等、これからどんどん増えてくるバリアフリー  
化された共用品（アクセシブル・デザイン、ユニバーサ  
ル・デザインともいう）を紹介しているこのコーナー。  
今回は子どもにバリアフリーを伝えるためのガイドブッ  
クや小冊子を紹介する。  
(森川 美和・山本 修)

小学生から大学生、社会人まで、  
分かりやすく共用品を知ること  
ができる小冊子  
『共用品って、何だろう？』  
『共用品って、知ってる？』

本小冊子は、平成14年に小学  
生向けに発行したものが、一  
般の人たちにも分かりやすく  
使いやすいというところで、現在  
は、教育現場だけでなく、地域  
での研修会や、職場の講習会な  
ど幅広く使われている。  
目下買える不自由なだけでな  
く、目には見えないけれど、身  
近にある不自由さについても触  
れている。  
小冊子を実際に使用した方々

指導者向けガイドブック  
『豊かな心をはぐくむために』

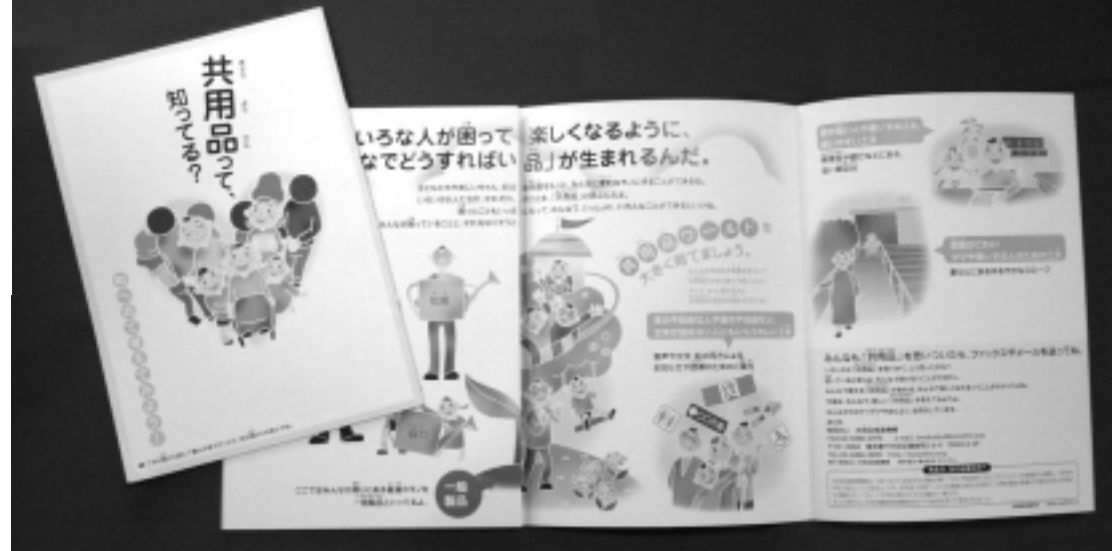
教育現場や、地域社会で、バ  
リアフリーの活動を進めている  
方々向けの、ガイドブックは、  
さまざまな特性や障害のある人  
たちが、日常生活で感じている  
不便さを解消するための、どのよ  
うな配慮があるかを分かりやす  
く紹介。  
また、身近にある共用品や共  
用サービスや、これらの情報を  
得る方法も紹介している。

なんでも素直に吸収できる幼児期だから、この一冊  
『ぞうくんのさわってわかるぞう』

幼児期は見るもの聞くものを  
素直に自然に吸収する時期。  
そんな大切な時期だからこ  
そ、障害の有無にかかわらず使  
いやすい共用品や配慮につい  
て伝えることはとても重要な  
ことだ。  
大事なことからいって押  
し付けるのではなく、今はすく  
く理解できなくても、いつか自  
然に理解できるよう、小さな  
小さなバリアフリーの種を撒い  
ておくことが望まれる。  
『ぞうくんのさわってわかる  
ぞう』は、目の不自由な人た  
ちにとって役立つ配慮である。シ  
ヤンプーのギザギザと、牛乳  
パックの切り欠きについて、主  
人公のぞうくんが普段の生活を  
通じて気付く構成になっている。



■『ぞうくんのさわってわかるぞう』  
・絵本は非売品ですが、『週刊ポスト』の読者様、抽選で20名に無料で  
贈呈いたします。  
ご応募は、以下の必要事項をご記入の上、郵便はがき（及び封書）、  
ファックス及びメールにてお願いいたします。  
・2005年6月30日までに申し込みください。（当日消印有効）  
ご送付先の住所、電話（ファックス）番号、氏名、職業、ご使用の目的  
●申込先：ファックス番号：03-5280-2373、  
メールアドレス：jimukyoku@kyoyohin.org  
〒101-0064 東京都千代田区豊楽町二丁目5番4号  
財団法人共用品推進機構  
「ぞうくんのさわってわかるぞう」絵本プレゼント係  
\*メールでの応募の際には、件名に「絵本プレゼント応募」と必ず  
明記してください。



■小冊子『共用品って、何だろう？  
共用品って、知ってる？』、  
指導者向けガイドブック  
『豊かな心をはぐくむために』について  
・お申込は、以下の必要事項をご記入の上、郵便はが  
き（及び封書）、ファックスにてお願いいたします。  
両冊子とも1冊200円（郵送料込）  
冊子到着時に、同封の郵便替用紙をご入金くださ  
い。（手数料は振込み者様ご負担）  
●申込先：ファックス番号：03-5280-2373  
〒101-0064  
東京都千代田区豊楽町二丁目5番4号  
財団法人共用品推進機構 「小冊子」係